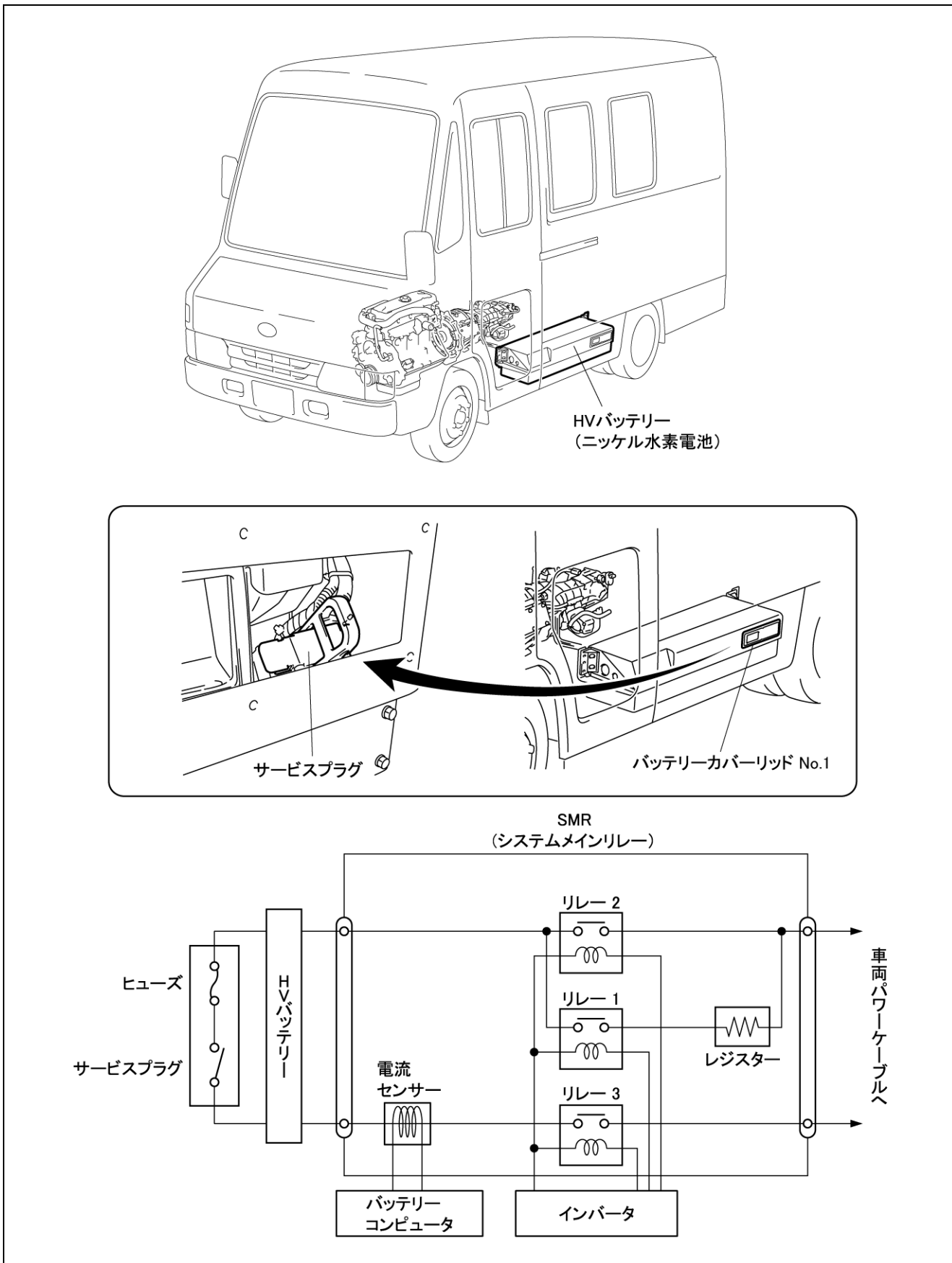


(1) クイックデリバリー (XKU280K系)

■HVバッテリー搭載位置、サービスプラグ

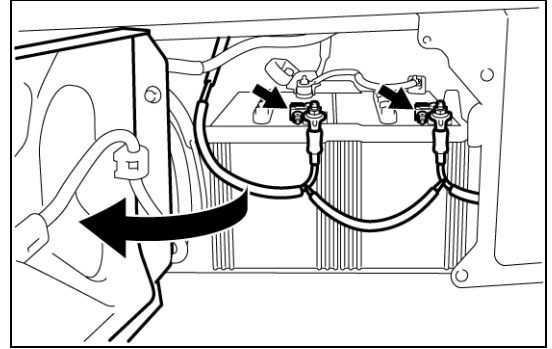


<注意！>

- 作業は必ず絶縁手袋を着用して行ってください。
- サービスプラググリップは、イグニッションキーOFFでリレーが開いた上で、更に確実に期すため機械的に電源を遮断するものであり、全ての作業に先立って行ってください。
- 回路内にコンデンサーがあるため、サービスプラググリップを抜いてから高電圧ケーブルに触れるまで10分以上時間をとってください。
- 絶縁被覆のない高電圧端子に触れるときには、テスターで電圧が0Vであることを確認してください。

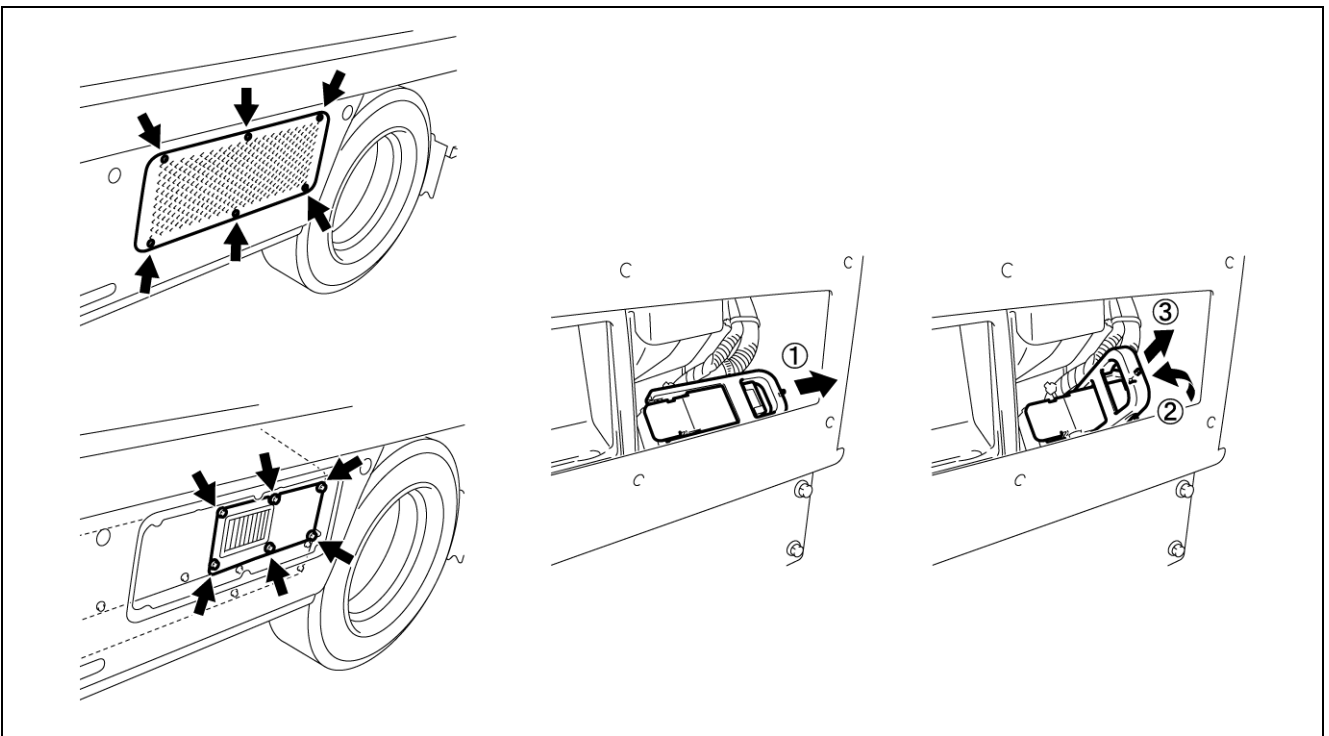
1. 補機バッテリーマイナスターミナルを切り離す。

- (1) 補機バッテリードアを開ける。
- (2) ナット2個をゆるめ、補機バッテリーマイナスターミナルを切り離す。



2. サービスプラググリップを取りはずす。

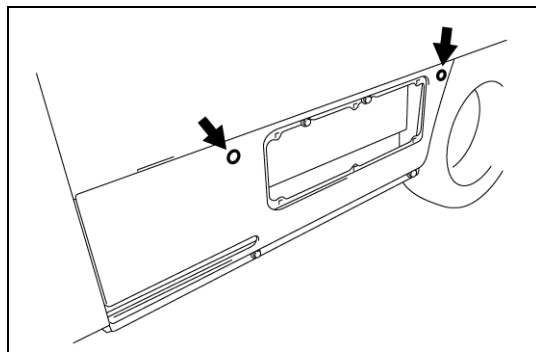
- (1) スクリュー6本をはずし、サービスホールカバーを取りはずす。
- (2) ボルト6本をはずし、バッテリーカバーリッドNo.1を取りはずす。
- (3) 絶縁手袋を着用して、サービスプラググリップを引き抜く。



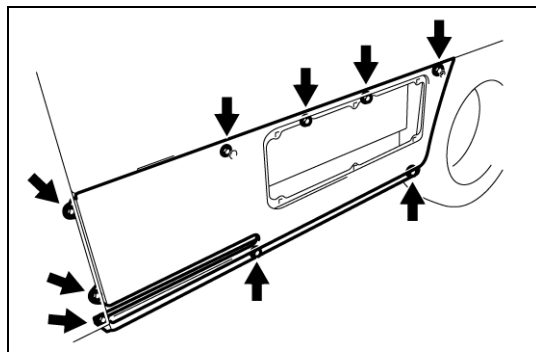
- (4) サービスプラググリップの取りはずし部(ソケット部)に、絶縁テープを貼り絶縁する。
※取りはずしたサービスプラググリップは、作業中に他の作業者が誤って取り付けることがないように、ポケットに入れる等、携帯する。

3. クォータパネルスカートFR LHを取りはずす。

(1) グロメット(2個)を取りはずす。

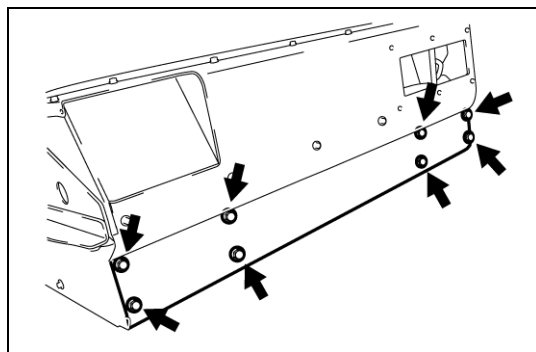


(2) ボルト9本をはずし、クォータパネルスカートFR LHを取りはずす。



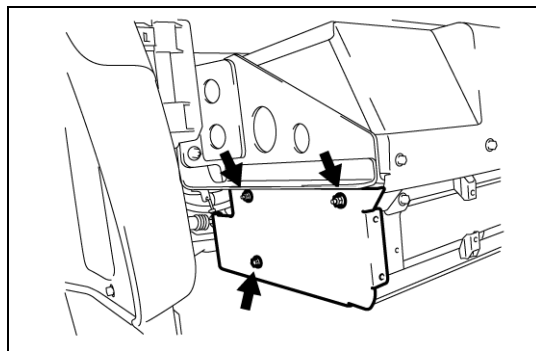
4. バッテリーキャリアパネルLHを取りはずす。

(1) ボルト8本をはずし、バッテリーキャリアパネルLHを取りはずす。



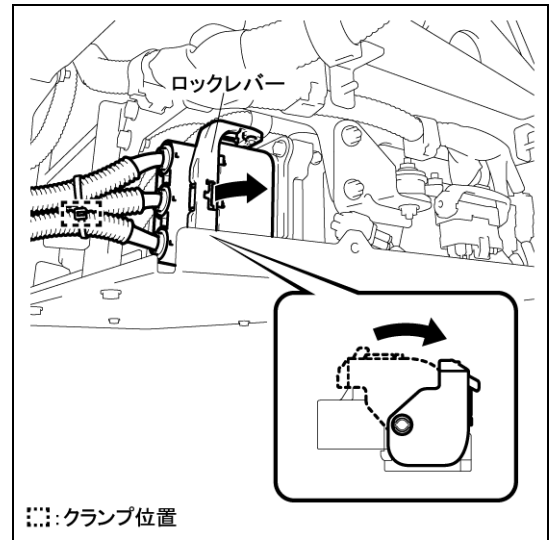
5. バッテリーキャリアパネルFRを取りはずす。

(1) ボルトおよびナット2個をはずし、バッテリーキャリアパネルFRを取りはずす。



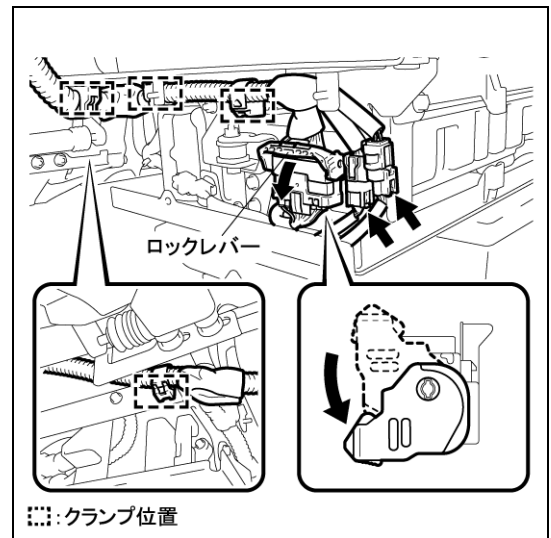
6. 高電圧ケーブルを切り離す。

- (1) クランプをはずす。
- (2) マイナスドライバーを使用して、ロックを解除し、ロックレバーを倒す。
- (3) 絶縁手袋を着用して、高電圧ケーブルを切り離す。
- (4) 取りはずした高電圧ケーブルのコネクターとバッテリー側の端子に、絶縁テープを貼り絶縁する。



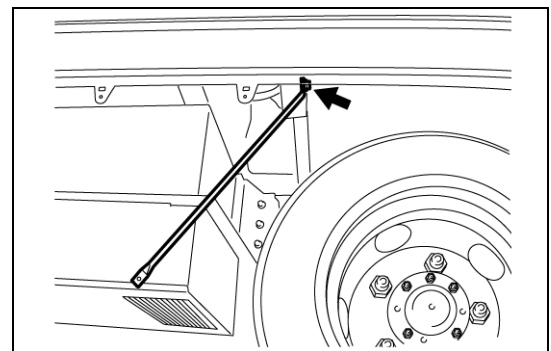
7. PCUボックスのコネクターを切り離す。

- (1) クランプ4箇所をはずす。
- (2) ロックレバーを倒し、コネクターを切り離す。
- (3) コネクター(2箇所)を切り離す。



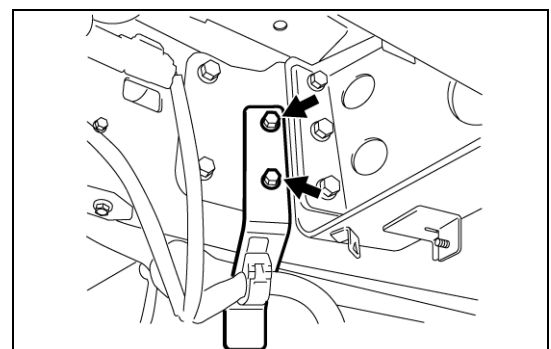
8. フェンダステイLHを取りはずす。

- (1) ボルトをはずし、フェンダステイLHを取りはずす。



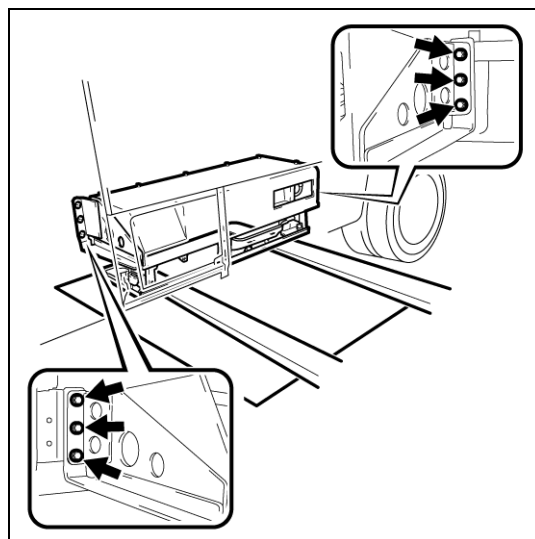
9. ワイヤハーネスブラケットを取りはずす。

- (1) ボルト2本をはずし、ワイヤハーネスブラケットを取りはずす。



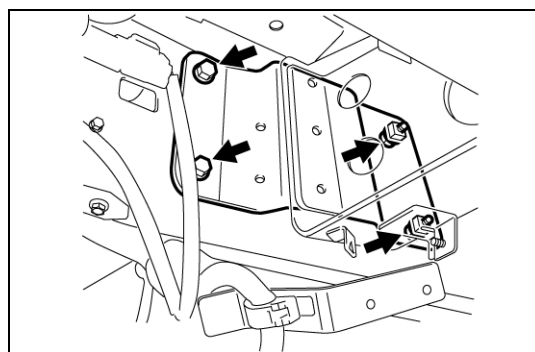
10. HVバッテリーを取りはずす。

- (1) HVバッテリーの下にシートを敷く。
- (2) フォークリフト等を使用して、HVバッテリーを支持する。(この車両のHVバッテリー重量は約125kg)
- (3) ボルト6本を取りはずす。



11. バッテリーブラケットを取りはずす。

- (1) ボルト4本をはずし、バッテリーブラケットを取りはずす。

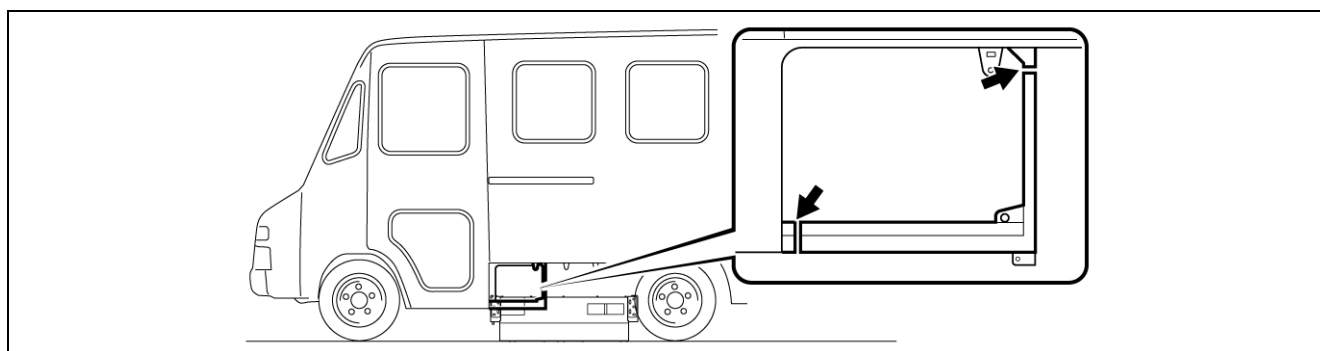


12. HVバッテリーを降ろす。

- (1) フォークリフト等を使用して、HVバッテリーをシートの上に降ろす。

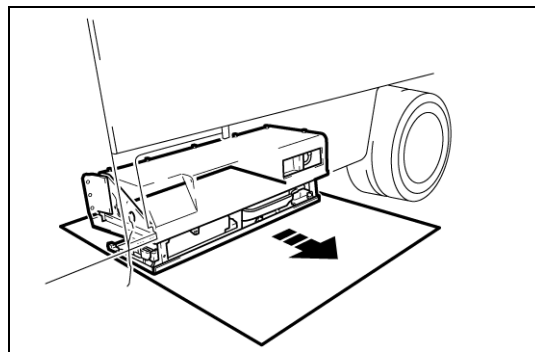
13. パネルを切断する。

- (1) エアソーを使用して、図のようにパネルを切断する。



14. HVバッテリーを車両下から引き出す。

- (1) HVバッテリーを車両下から引き出す。(この車両のHVバッテリー重量は約125kg)



<注意！>

- HVバッテリーユニットは、床への落下等により破損の恐れがあるためご注意ください。

15. HVバッテリーユニット内部に水、異物等が入らないように、送風口周辺(コンピュータユニット部)をビニールシート、ガムテープ等でカバーする。